

ナー」や、ふわふわトランポリン・ボールすくいなど楽しさいっぱいの「こども遊園地」、丸太早切り競争や大きな水槽の中を泳ぐ魚を捕まえる「魚のつかみ取り大会」など、各種団体で考えられた各コーナーが並び、大勢の人で賑わいました。

B & G 体育館では、文化協会加盟団体による絵画、陶芸などの作品や、町内の園児、小中学生の絵画、書道作品が展示されました。

ほかにも、温泉四季彩で「輪投げ大会&抽選会」が、グリーンゲイトで「旬の果実販売会」が開催されるなど、町全体で祭りを盛り上げました。

2日目の15日には、恒例の「ブロンズマラソン大会」が開催され、3km・5km・10km・ファミリーの部に588人の選手が参加。彫刻をバックに気持ちのいい汗を流しました。

夜には、文化センターで、コーラス、舞踊、カラオケなどステージ発表が行われ、満員の会場からは大きな歓声があがっていました。

このお祭りにお越しくださいました皆様、本当にありがとうございました。ご協力くださいました各種団体の皆様、本当にお疲れさまでした。



↑ 苦しい中、舞鶴太鼓の力強い応援！



→ 3キロの部、いよいよスタートです！



↑ 家族で仲良く頑張りました



↑ きつかったけど、笑顔でゴール。

→ 文化の秋。B & G 体育館の展示作品の素晴らしさに思わず顔を近づけて鑑賞されていました！



お楽しみ抽選会特賞「液晶テレビ」、ブロンズマラソン大会終了後のお楽しみ抽選会特賞「沖縄旅行」の当選者から喜びの笑顔をいただきました。



ボランティア美化作業を実施！！

10月31日、交通安全協会と交通安全母の会がボランティア美化作業を行いました。これは、子育て支援事業の一環として、また交通安全と美化運動の呼びかけのために行われ、当日は他にも、町内の企業2社や駐在所、国交省の職員なども参加し、約20名で千代バス停からなうら苑入り口付近までの草刈り、空き缶などのゴミ拾いを行いました。交通安全協会副会長の西平弘美さんは、「お互いに呼びかけあって、これからも続けていきたい。」と話されました。